

11209その他の金属製品製造業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2019	1	8 ～ 9	自社工場前を歩行中にグレーチングで足を滑らせ、右膝から転倒し、右膝蓋骨骨折を負った。	31	2	418	10 ～ 29
2	2019	1	10 ～ 11	工場内で、トラックのアオリを開けた状態で荷台から降りようとしたとき、バランスを崩して1m下の地面に落下し、左膝を骨折した。	56	1	221	100 ～ 299
3	2019	1	8 ～ 9	事務所前を歩いていたときに、アスファルトが凍結しており、足を滑らせ左足を骨折した。	53	2	417	30 ～ 49
4	2019	1	10 ～ 11	工場内で鉄筋切断の作業中、バンドソーの向こう側に手を回した際、袖口をノコ刃に絡めてしまい右手親指の根元付近に切創を負った。	69	8	159	1～ 9
5	2019	1	15 ～ 16	事務所に入ろうとしてドアの段差でつまずき倒れ、右足がねじれた状態になり、右手、右足首を骨折した。	72	19	417	1～ 9
6	2019	1	11 ～ 12	当社工場内にて、35トンプレスでブランク加工（抜き加工）をしていたところ、安全器をオフにした状態で使用し、右手人差し指・中指・薬指3本の第二関節から先を金型に挟んでしまい負傷した。	49	7	154	1～ 9
			9	会社場内にてトンネル工事用コンクリート養生台車の解体作業中、2.8mほどの高さにある梁材のボルトを外すため、ローリング				1～

7	2019	1	～ 10	タワー足場側面のタラップを上ったとき、上から3段目のステップに足をかけたところ、足が滑ってそのまま直下に落ちて、左足首から脛にかけて骨折した。	53	1	371	9
8	2019	1	23 ～ 24	喫煙場所にて、喫煙を終え戻る際、路上が凍結しており、滑って前向きに転倒し、胸部を強打し、左胸上部を骨折した。	31	2	719	300 ～ 499
9	2019	2	10 ～ 11	工場にて、ディスク自動焼入機前で歩行帯（グリーンベルト）内を歩行中、床面汚れで足が取られ、右足安全靴が密着してバランスを崩し、前のめりに転倒し、左膝を強打した。その際、左膝蓋骨を折った。	30	2	417	50 ～ 99
10	2019	2	9 ～ 10	事業場で積み込み作業をしているとき、後方に置いてあったフォークリフトに気付かずに、後ろに下がったため、フォークリフトの爪が足に当たり、右足脛の筋肉を痛めて右下腿挫傷を負った。	21	3	222	30 ～ 49
11	2019	2	14 ～ 15	工場内のジブクレーンの配線作業中に、高さ1.3m、幅70cm、奥行30cmの踊り場でバランスを崩して地面に落下した。その際に、高さ80cmの鉄製作業台の前に落ち、左腕を作業台にぶつけ、骨折した。	70	1	416	1～ 9
12	2019	2	16 ～ 17	屋外作業場にて、敷鉄板（19m×1524mm×3048mm）を修理機械を用いて修理作業していたところ、バールで鉄板を移動させる工程で、不適切な姿勢を取り腰に負荷が掛かり、右腰を負傷した。	68	19	379	1～ 9
13	2019	2	16 ～ 17	屋内作業場で、クレーンを使用して単独で鋼板入れ替え作業をしていたとき、意識を失って倒れ、頭蓋骨を折り、脳挫傷を負った。	46	6	372	100 ～ 299
14	2019	2	10 ～ 11	1000tプレスで作業中、リーチリフトの爪で幅900×80tの鉄板を上下に動かし作業していたところ、オペレーターのミスでプレスを下降させてしまい、リーチリフトが反動で跳ね上がり、乗車していた作業者が反動で振り落とされて全身打撲した。	43	1	222	1～ 9
			15	4tトラック荷台に鉄パレットを4個積み重ねた後、荷台のアオリに				50

23	2019	3	8 ～ 9	会社工場内で工具類の片付け中、トラック荷台から約40kgのチェーンブロックの入った工具箱を降ろす際に、腰をひねり後方に転倒し、腰を骨折した。	56	19	611	～ 29
24	2019	3	16 ～ 17	塗装場のハッチ内で、別の作業員が1階でゴンドラに品物を詰め込み作業しているとき、2階でそのゴンドラをホイストで吊り上げる作業の待機していた。その際、柵にもたれかかり落下しそうになり、柵を掴んだところ、柵が外れて1階に落下し、左足を骨折した。	38	1	418	10 ～ 29
25	2019	4	13 ～ 14	フライス盤を使用して製品の表面を削る作業中に、製品を作業台から下ろそうとしたとき、本来であればフライスの回転を止めてから製品を下ろすべきところ、回転を止め忘れたため、右手を回転しているフライスにぶつけて負傷した。	60	3	152	30 ～ 49
26	2019	4	13 ～ 14	2階の休憩室から1階食堂へ階段で下りていた際、足を滑らせて転倒し右足首を骨折した。	71	2	413	50 ～ 99
27	2019	4	16 ～ 17	脚立の下から3段目に乗って、アンカードリルを取ろうとしてバランスを崩し、転倒した。このとき、右足踵を骨折した。	42	1	371	1～ 9
28	2019	4	8 ～ 9	工場内でベンダーを使いステンレス板の潰し作業中、金型にゴミの付着を確認したため、手で取り除こうとし誤ってフットスイッチを踏んでしまいベンダーが始動、右手の中指・環指・小指の先端を挟んでしまい負傷した。	57	7	154	10 ～ 29
29	2019	4	16 ～ 17	納品先でトラックの荷台から降りようとしてトラックの側のアオリに手を掛けた際、アオリのロックを他の人が外していたのに気付かずアオリが倒れて後ろ向きに約1m下に転落した。右手を地面に強くついた際に右肩を負傷した。	48	1	221	1～ 9
30	2019	4	14 ～ 15	トラックにクレーンで荷積みする際、荷台上で荷物からクレーンフックを取り外すときに砂で滑り転倒し、積荷で胸を強打して、肋骨を折った。	51	2	523	1～ 9

31	2019	4	16 ～ 17	プレス機に手で部品をセット中に、機器下降の操作をしたためプレス機が下降し、作業員が機器を停止したが指が挟まれ、右示指、右中指を負傷した。	64	7	154	10 ～ 29
32	2019	4	9 ～ 10	工場内で後継1100mmのパイプの上下反転作業をしていた。クレーンでパイプを100mm吊り上げ、パイプを固定する角材を押し込まずに、玉掛け用スリングの取付作業を行った。その際、吊り具が外れ右上手に落下し骨折した。	22	4	211	50 ～ 99
33	2019	4	14 ～ 15	塗装場にて、H柱を寝かせた状態の製品に上側の添接板を取付中、添接板が落下した際、脚立上で作業していた作業員をかばおうとし、バランスを崩して転倒し、左上腕を骨折した。	31	2	521	1～ 9
34	2019	5	11 ～ 12	ねじサラ工機による検査作業中に体調が悪くなり、完成品パレットへ胸部から寄り掛かった後、後方のねじサラ工機へ倒れ込んで頭部を強打した。その際、肺炎と外傷性クモ膜下出血を起こした。	71	3	159	100 ～ 299
35	2019	5	13 ～ 14	当社精密板金工場1階レーザータレットパンチ複合機の作業場で、鉄板のスクラップを積み重ねて置いてある場所の横を歩行していた際、1枚だけはみ出した鉄板のスクラップに左足が触れ、左足外踝に裂傷を負った。	28	3	521	10 ～ 29
36	2019	5	11 ～ 12	工場で溶接作業中、鉄板（約50×30cm）を右手で支えながら左手で工具を取ろうとした際、鉄板が倒れてきて左手親指を挟み骨折した。	28	7	521	10 ～ 29
37	2019	5	9 ～ 10	鉄骨の梁材を移動クレーンで角材の上に並べる作業をしていた際に、梁材を角材の上に置き、H型鋼吊り上げ用クランプを外した際に、鋼材がバランスを崩し倒れたために、地面と角材の隙間に左足を挟まれ左足首と左足膝下を負傷した。	69	4	211	1～ 9
38	2019	5	18 ～ 19	バレル研磨室内にて、乾燥機からの製品排出時に、ダンパーが開かなかった。そのため、ビニールのカバーを捲り機械に手を添えて、中を覗き込むように観察を行っていたところ、急に排出のダンパー	33	7	342	100 ～ 299

				が開き、左手人差し指が挟まれ、先端が千切れた。				
39	2019	5	11 ～ 12	鉄のプレートのバリ取り作業中、プレートを裏返す際にマグネット で吊り上げていたが、滑って外れ足に落下し挫傷創を負った。	30	4	521	30 ～ 49
40	2019	5	10 ～ 11	工場内で完成品の出庫作業中、他の従業員がフォークリフトの操作 を誤り、積まれていたパレットが動いた。その際、パレットと機械 の間に右足首が挟まれて打撲を負った。	36	6	222	1～ 9
41	2019	5	13 ～ 14	工場内で、トラック荷台への積み込み作業中、積み込みが終わり荷 台から降りるとき、誤って着地時に足を滑らせ、後ろ向きに転倒 し、後方のリサイクルを入れる箱の銅材に接触、右側頭部、右耳に 裂創を負った。	44	2	221	1～ 9
42	2019	5	15 ～ 16	溶接ワイヤー缶（約5kg）を並べ替える際に、右手首の靭帯に損傷 を負った。	27	19	611	10 ～ 29
43	2019	5	5 ～ 6	派遣先で、クレーンで材料を移動する際、吊り方が悪く滑り、その 材料が右足に落ちたため、右足膝から足首にかけて負傷し、右足首 を骨折した。	57	4	211	10 ～ 29
44	2019	6	11 ～ 12	組み付け現場で、溶接機を移動するため分電盤を遮断するよう指示 があり、被災者が配線の取り外し作業を開始しようとした。その 際、溶接機の電源ランプが消えたことで電源が遮断されていること を確認したが、実際には電源が遮断されておらず、工具で配線を取 り外そうとしたときに感電し、そのときに右膝を負傷した。	51	13	352	30 ～ 49
45	2019	6	9 ～ 10	工場内で、箱詰め梱包した製品を板パレットに載せる作業中、板パ レットの位置を少しずらそうと板パレットに両手を掛けて手前に引 いた。その際に手が滑り、後方へ転倒して腰を骨折した。	74	2	379	1～ 9
46	2019	6	11 ～	社内にて、フォークリフトを使用し材料の片付け中、換気をせず長 時間運転した際、一酸化炭素が発生し、意識を失い倒れ、頭部を打	40	12	519	1～ 9

			12	撲し、一酸化炭素中毒を負った。				
47	2019	6	14 ～ 15	φ3000のタンクの吊り金具を取り替えるときに、アルミの脚立に上がり高さ900mmから転落し、左肘を強打して負傷した。	51	1	371	1～ 9
48	2019	6	11 ～ 12	自動加工機操作中に可動範囲内に立ち入り、それを知らない操作者がスタートボタンを押した。それにより駆動部と鋼材の間に右足首辺りを挟まれ、右腓骨を折った。	69	7	159	30 ～ 49
49	2019	6	11 ～ 12	工場（塗装場）にて完成した製品の、塗装有無のチェックが終わり、2段に積み上げた製品の上段から下りる際、鉄骨のりん木に足を掛けてバランスを崩し、転倒して右背部をH鋼に打ち付けて肋骨を折った。	46	2	521	10 ～ 29
50	2019	6	14 ～ 15	工場にて、棚に立て掛けていた鉄板（1200×1200×2.3mm）約40枚を整理作業中、傾いていたので立て直すため、フォークリフトのフォークで鉄板の下辺を棚の方向へ押したところ鉄板が倒れ、その傍らで鉄板に左手を添えていた被災者も押し倒され、左腕を負傷した。	30	5	222	10 ～ 29
51	2019	7	16 ～ 17	取引先に製品を配達中、2件目の取引先に重さ32kg程の製品を配達し終えて、次に向かおうとトラックに乗った際に、右膝に痛みが発生し、関節血腫を発症した。	55	19	221	10 ～ 29
52	2019	7	17 ～ 18	水酸化カリウム溶液の中で洗浄作業中、保護手袋に穴が開き、そこからカリウム溶液が入ってきたが、そのまま作業をしていた。帰宅後両前腕部の火傷に気付いた。	44	12	519	100 ～ 299
53	2019	7	16 ～ 17	工場にて、保管容器の溶接作業中、暑さで体調を崩し、熱中症を負った。	26	11	715	10 ～ 29
54	2019	7	7 ～	工場の荷降ろし場で搬入されてきた鋼材の積み降ろし作業中に、バランスを崩し約1.5mから転落し左踵を骨折した。	49	1	521	10 ～

			8						29
55	2019	7	15 ～ 16	工場内にて、点検歩廊（2,000×1,500×200、約130kg）を横式横行クレーンで吊り上げ尺角（30×30cm）を入れる作業を行っていた。ナイロンスリングを玉掛けして吊り上げたところ、誤った玉掛けをしていたためにスリングが滑って手すりに引っ掛かり、その状態で再度吊り上げたためスリングが被災者の右手に接触して、人差し指・中指を骨折した。	55	4	372		10 ～ 29
56	2019	7	14 ～ 15	工場内でグラインダーにて作業中、機械に入っていたワークを掴んだ際、砥石とワークが当たってしまい、弾みで左手の親指先端に切創を負った。	23	8	153		10 ～ 29
57	2019	7	11 ～ 12	工場内で定盤の上で製品の組み立てをしていたとき、バランスを崩し手で支えていた製品と定盤の間に左手が挟まり左手中指を負傷した。	47	5	612		30 ～ 49
58	2019	7	14 ～ 15	工場内の作業場で、棚の上の商品を取るため、棚に足を掛け手を伸ばしたところ、肘に痛みが走ったので、棚から下りたら膝をつき、膝のお皿の下辺りに何か刺さったような強い痛みがあり、左膝に蜂窩織炎を負った。	57	19	611		10 ～ 29
59	2019	7	9 ～ 10	工場内で、バックゲージに製品を固定して130tブレーキで曲げる際、製品がゲージ下に滑り込んだため、体のバランスを崩して前のめりになり、製品を持った手が金型の下に入り込んだ。その際に誤ってペダルを踏み込み、右手が金型に挟まれ、右手甲を骨折し、裂傷を負った。	40	7	154		100 ～ 299
60	2019	7	16 ～ 17	工場内にて2人で地面埋め込み式コイル転倒装置を使用中、操作者が被災者のつま先が装置と地面の隙間に入っていることに気付かず転倒装置を稼働させたため、挟まれて右足親指に裂傷を負った。	27	7	169		50 ～ 99
61	2019	7	10 ～	プレス作業の段取り作業で、金型に取り付けていたライナー材をすべて取り外したと思っていたところ、一枚のライナー材が上部の金型に取り残っていた。プレスを上に乗動したとき、ライナー材が上	57	4	154		50 ～

			11	型から外れ落下した。その際、右手を下型に出していたため、右手の前腕に当たり骨折した。				99
62	2019	7	10 ～ 11	工場内にて、鉄板を切断する機械シャーリング（足踏スイッチ式電動切断機）を使用し鉄板を切断中、鉄板を押さえていた右手を誤って機械の防護柵に入れ、右手指を挟み、右手中指第一関節上部を切断した。	53	7	156	1～ 9
63	2019	8	13 ～ 14	工場内で、切断架台から鉄板（30×2100×5000mm）をクレーンと専用吊り下げ器具を使用し、所定の場所に移動させる作業をしていた。その際、高さ約1mの切断架台上で足を滑らせて転落し、右半身を地面に強打して右手・右肩・腰を負傷した。	44	1	416	1～ 9
64	2019	8	9 ～ 10	工場内で鋼材の塗装作業中、角パイプを6本まとめて移動していた際に角パイプの束が崩れ、左手親指を挟み骨折した。	20	7	521	1～ 9
65	2019	8	11 ～ 12	工場内で、組立中の機械を脚立（高さ約1m）を使用して移動していた際、バランスを崩して脚立から転落し、腰部と左手首を骨折した。	37	2	371	10 ～ 29
66	2019	8	15 ～ 16	ロール成形機で作業中、フープのサイズを合わせるためのスペーサーの取り外しを行っていた際、ロール成形機のベース上に落ちたスペーサーを取ろうとして左手を伸ばしたところ、回転していたロール間（約4mm）に中指と示指が巻き込まれて負傷した。	61	7	163	30 ～ 49
67	2019	8	11 ～ 12	工場の鉄くず置き場で鉄くずを処理しようとして、一輪車に鉄くずを載せ、鉄くず置き場に下ろそうとした。そのとき、絡みついた鉄くずを左手で落とそうとした際、左手の小指に鉄くずが引っ掛かり、創傷を負った。	47	8	521	10 ～ 29
68	2019	8	10 ～ 11	片付け作業中に見付かった古い瓶を処分するよう事業主に指示されたので、蓋を開けて敷地内の事業所建物外の排水口に内容物を流したところ、気分が悪くなり、更にふらつき、焦点が合わない、手の	50	12	519	1～ 9

				痺れ、手のこわばりなどの症状が出た。				
69	2019	8	8 ～ 9	工場敷地内で積み込み作業中、トラックのアオリを開けようとしたとき、アオリが途中で引っ掛かった。体重を掛けて全開にしようとしたところ、突然アオリが開き、左手中指を挟み骨折した。	67	7	221	10 ～ 29
70	2019	8	18 ～ 19	スライド式収納棚の4段目を引き出すときに、ガイドローラーが脱輪したため、棚が反転し、内部の材料が落ちてきたところ、受け止めようと手を出してしまい、内容物120kg程度に巻き込まれ転倒し、中手骨を折った。	30	2	521	1～ 9
71	2019	8	11 ～ 12	工場組立場の通路で、組立ブースの出口に完成品を置いていた。組立ブースを出る際、他の作業員が完成品を移動するためクレーンで地切りしたところ吊り荷が振れ、被災者の後方に接触し腰を負傷した。その作業員は3m離れた所から歩きながらクレーン作業をしていたため、被災者に気付かなかった。	32	6	211	10 ～ 29
72	2019	9	14 ～ 15	会社工場内で製品（架台、2600×2200×1600mm）を製作中、脚立のバランスが崩れて約2m下に転落し、頭部などに外傷を負った。	55	1	371	1～ 9
73	2019	9	17 ～ 18	会社敷地内で、ハンドグラインダーを使用し製品（金属製）の形成作業中、ハンドグラインダーを片手で持ち、電源が入っている状態で手が滑り、刃が左腕に接触し創傷を負った。	24	8	153	1～ 9
74	2019	9	16 ～ 17	会社工場内で材料切断中に、同僚の作業員がつまずき、部材に接触し、部材が滑って落ちてきて、部材と機械の間に右膝が挟まれ、右下腿部圧挫減創を負った。	46	4	911	10 ～ 29
75	2019	9	16 ～ 17	会社敷地内で次の仕事の材料をトラックに積み込んでいた際、荷物をとめるためのゴムの結び目が弾かれて、右目に当たり負傷した。	65	6	379	1～ 9
76	2019	9	14 ～	左手で材料を押さえ、電動ドライバーをビスに押しつけてビットを回転させたところ、ビスからビット先端部が外れ、材料を押さえて	46	8	169	100 ～

			15	いた左手に接触して親指付け根に切創を負った。				299
77	2019	9	13 ～ 14	作業場でダイヤフラムを反転させる際、ダイヤフラムを爪ハッカーで吊り上げ、その下に盤木を入れようとしたとき、爪ハッカーが外れてダイヤフラムと盤木の間に左手人差し指を挟み骨折した。	23	7	211	100 ～ 299
78	2019	9	14 ～ 15	工場で機械のボルトを外すときに、そのボルトが固く締まっていたので中腰で思いっきり力を加えたため、筋・筋膜性腰痛症を負った。	47	19	364	1～ 9
79	2019	9	8 ～ 9	工場内にて、トラックの荷台に積んである鉄板降ろすための前作業として、チェーンで吊り上げ角棒を入れるための作業を行っていた。そのとき、バランスが崩れ鉄板と角棒の間に左手指が挟まり、左手親指と中指を骨折した。	67	7	211	30 ～ 49
80	2019	10	16 ～ 17	作業場にて、プレスブレーキ機を使い単独で鋼板を曲げる加工中、作業操作ミスでプレス機と鋼板の間に左手中指を挟み切断した。	29	7	154	30 ～ 49
81	2019	10	11 ～ 12	社内工場で製品の製作中、その工程に必要な計測器を準備するとき、製品を固定している架台を飛び越えようとして、つまずいて転倒した。その際、右肩の腱板を断裂し、右肋骨を折った。	61	2	417	1～ 9
82	2019	10	14 ～ 15	工場内でサンダーを使用し、アングルを研磨していたとき、手が滑り押さえていた左親指にサンダーの刃が当たり、切創を負った。	25	8	153	1～ 9
83	2019	10	15 ～ 16	プレス作業中、プレス機に製品を入れたときに、誤って左手を挟んでしまい、左手人差し指と中指を切断し、薬指を負傷した。	41	7	154	10 ～ 29
84	2019	10	17 ～ 18	工場内で加工管を移動するとき腰椎症を負った。	30	19	521	30 ～ 49
			10	工場内で鉄板コイルを移動する際、バランスを崩して腰椎を捻挫し				10

85	2019	10	～ 11	た。	28	19	611	～ 29
86	2019	10	～ 11	工場内で、作業員2人で壁の内側と外側に分かれ、レバーブロックを使用して壁部材の組立作業をしていた。被災作業員が外側になり、ベース板と壁部材の間に指を入れて作業箇所を指示した。内側にいた作業員がレバーブロックを引いたとき、被災者の右手人差し指がベース板と壁部材の間に挟まれて負傷した。	62	7	364	～ 99
87	2019	10	～ 15 16	休憩後の準備（保護具取り付け）を行っていた相方作業員を待たずに、一人で作業を始めた。通常相方作業員が設備の裏側に移動し、ストッパーの上げ下げを行っているが、相方作業員がいないため、設備を迂回せず設備上を移動し、自分でストッパーを起こした後、立ち位置に戻る途中で、運送台の隙間に足が挟まり転倒した。その際、左側頭部（こめかみ部）を打撲した	62	2	417	～ 30 49
88	2019	11	～ 17 18	ライン置き場で製品を移動し、スタンションに斜めに立て掛けた。本来、製品は1つずつ離さなければならないが、手前の2つのコイルが接触していたので、1つを離したときに反動でもう1つが倒れ、左足を骨折した。	19	6	521	～ 10 29
89	2019	11	～ 16 17	工場に鋼材を束ねているワイヤーを引っ張って抜こうとしたら、勢いでワイヤーが跳ね返って顔に当たり、左目網膜症および硝子体出血を負った。	69	6	372	～ 1 9
90	2019	11	～ 9 10	新社屋が完成し、仮置き場からハンドリフトに折曲機を載せて移動していたところ、段差で折曲機が倒れた。その際、地面と機械に足を挟まれ、右大腿部を負傷した。	34	4	159	～ 1 9
91	2019	11	～ 15 16	金属部品のセパレーターを溶接後、手持ち電動サンダーで金属ケバを取り除く仕上げ中、金属の溝にサンダーの刃が引っ掛かり、反動でサンダーが右膝に当たり裂傷を負った。	53	8	153	～ 10 29
92	2019	11	～ 15	鉄構通路でトレーラー荷台に部材を積み込む際、荷台上で天井クレーンに玉掛けの合図をしていたところ、誤って荷台から落下し、	51	1	221	～ 100

			16	左上腕骨と骨盤を折った。				299
93	2019	11	15 ～ 16	工場内でボール盤を使って金属材料穴開け作業中によそ見をして、 右手を機械に巻き込まれ、右手人差し指の靭帯を切った。	31	7	152	1～ 9
94	2019	11	10 ～ 11	鉄骨の上で天井クレーンを操作し、H型鋼を吊り上げて移動させて いる際、クランプから約50cmの高さから滑り落ちて右膝に当た り、骨折した。	68	4	372	10 ～ 29
95	2019	11	10 ～ 11	建築資材「片オトシ片B」というセパレーターの製造中、片オトシ Bの「B側」を持ち加工するところ、L字に曲がっている「オトシ 側」を持ち加工したため、左手中指がL字に曲がった部分に引っ掛 かり絡まって、左手中指の腱に損傷を負った。	75	7	159	1～ 9
96	2019	12	10 ～ 11	工場内の階段を清掃中、脚立を持って上がってくる人を避けようと した際にふらつき、壁に寄り掛かったときに左足に痛みがあり、骨 にひびが入った。	67	3	413	10 ～ 29
97	2019	12	11 ～ 12	工場にて、切断機で丸棒鉄筋を切断する作業中、材料10本の内、1 本が刃の外に外れたため、直そうと手を入れ稼働中の機械に挟ま れ、手親指を負傷した。	67	7	159	50 ～ 99
98	2019	12	20 ～ 21	工場内で炉の修理作業中、カバー部品を取り替える際に、メガネ・ マスク・ゴム手袋・ヤッケなどを着用していたが、塩化亜鉛が染み 込んで顎と両膝を負傷した。	29	12	519	1～ 9
99	2019	12	10 ～ 11	荷物をトラックに積み込み、荷物固定用のラッシングベルトを掛け る作業中、足を踏み外し荷台から地面に落下し、左側頭部を打ち負 傷した。	34	1	221	30 ～ 49
100	2019	12	14 ～ 15	鉄工所工場内で中腰の状態でグラインダーを使い、ステン鋼の板を カットする作業中、保護メガネの下から飛んできた火花が左目に入 り負傷した。	44	11	153	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。